

津奈木の未来へ向けて。山田町長が、所信を語る。

所信表明

山田町政の二期目がスタートしました。

津奈木町の明るい未来を実現するため、

山田町長が基本施策の方針を語ります。

私は、このたびの町長選挙におきまして、多くの皆さまから温かいご支援をいただき再選を果たすことができました。引き続き津奈木町長として皆さまの期待に添えるよう、全力を尽くす所存でございます。

現在の本町の最大課題は、昨年の令和2年7月豪雨からの早期復旧・復興であり、特に仮設住宅に避難生活されている方々が早く元の生活に戻るよう事業推進いたします。そして役場組織の復興課を建設課と農林水産課の2つの課に分け、迅速な対応を図りました。新型コロナウイルス感染症対策では、町民の安

全安心な生活を一刻も早く取り戻さなければなりません。感染拡大は町内の経済活動に大きな影響を与えます。商工会などと連携し地域経済の活性化のため、つなぎ応援商品券を実施したところです。また、二期目の町政をするにあたり、一期目の公約四つについて磨きをかけ、皆さまと一緒に住みよいまちづくりをしていきますのでご協力をお願いします。

①人口減少・少子高齢化対策

・出産祝い金の継続
・高校生までの医療費無料化
・社会福祉協議会、生活支援

サービスの充実
・健康長寿のまちづくり、地域健康管理事業
・つなぎタクシーの利用促進

②農林水産業の振興

・補助事業を活用し農地、施設の規模拡大などで安全経営を支援
・新規就農者、後継者の支援
・農地の貸し借り、集積化、受託作業の支援

・耕作放棄地の対策
・養殖、放流事業などで水産業振興
・漁港施設整備
・木材需要の拡大
・林業後継者の育成

③地元企業育成・雇用確保

・中小企業の経営強化、後継者育成の支援
・経営の高度化、近代化を進め各種制度の融資支援
・光ブロードバンドで起業創出と地元企業の育成
・農工商連携で商品の開発、商社などによる販売促進の支援

④観光の振興

・舞鶴城公園、つなぎ温泉四季彩、物産館グリーンゲイト、つなぎ美術館一帯の魅力アップ、宿泊施設実証事業
・旧平国小学校、旧赤崎小学校活用での観光推進
・眼鏡橋、重盤岩、彫刻群など「緑と彫刻のある町」の情報発信

以上の4つの項目を引き続き重点施策として掲げる決意であります。地方を取り巻く状況は、人口減少・少子高齢化、新型コロナウイルスなどによる経済の低迷で厳しい状況です。本町の令和2年国勢調査の速報値では、4255人で前回調査より418人の減少です。

しかしながら、まちづくりは行政のみでできるものではありません。町民の皆さまと一緒にやっていくことで、より誇りを持てるまちづくりができるものと確信しております。これから4年間、皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

経験を原動力に、
津奈木町の復興を成し遂げる――

津奈木町長 山田 豊隆